

【中幸町1丁目都町東部町内会（中幸町1丁目・都町）】

■地域の特徴(中幸町1丁目・都町)

【年齢別人口・比率】

- ・全体の人口は、3年前と比較し、大幅に増加している(+11.2%)。※H27都町にマンション建設(138戸)
- ・年齢別人口・比率では、3年前と比較し、0~14歳の割合が増加し、65歳以上の割合が減少している。
- ・幸区全体の人口構成に比べ、0~14歳の割合が若干低く15~64歳の割合が若干高い。

【その他】

- ・単身世帯の割合が高い(中幸町1丁目56.5%、都町50.6%)幸区平均(42.4%)。※H27年度国勢調査
- ・中幸町1丁目を含めた幸町周辺地区は、川崎市不燃化重点対策地区に指定されている。
- ・土地利用状況では、戸建て住宅用地、建物の木造率、幅員4m未満の道路延長率の割合が幸区全体、市全体と比較してもそれぞれ高くなっており、災害時の火災被害が大きいと想定される。
- ・町内会加入率が高い。

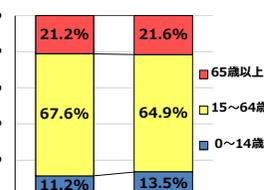
■データ(中幸町1丁目・都町)

●年齢別人口・比率

	中幸町1丁目・都町				幸区(人)			
	H28年3月末		H31年3月末		増減数		増減率	
0~14歳	216	10.1%	266	11.2%	50	23.1%	22,820	13.5%
5歳未満	100	4.7%	129	5.4%	29	29.0%	8,410	5.0%
15~64歳	1,429	67.1%	1,601	67.6%	172	12.0%	109,540	64.9%
65歳以上	485	22.8%	501	21.2%	16	3.3%	36,511	21.6%
全年齢	2,130	100.0%	2,368	100.0%	238	11.2%	168,871	100.0%

出典：各年3月末現在の住民基本台帳

(H31年3月末現在)



●土地利用状況

		中幸町1丁目・都町	幸区全体	市全体
住宅用地分類構成比〔%〕	戸建て住宅用地※	56.7%	49.9%	55.7%
	集合住宅用地※	43.3%	50.1%	44.3%
木造率〔%〕		48.8%	42.3%	42.0%
幅員4m未満道路延長率〔%〕		30.4%	20.7%	19.2%

H27年度都市計画基礎調査より作成

※店舗・作業所等との併用含む

